＜ケーススタディ２６＞

１．企業の情報、状況

・従業員数(輸送係を除き) 5 名で、JISA5308 レディーミクストコンクリートを製造・販売している工場である。
・工場では、顧客からの受注状況を「出荷予定表」に記載し、出荷当日に顧客要求の配合を練混ぜ、外注している運輸会社が荷下し現場までの配達を行っていた。
・検査は JIS 要求事項に基づき作成した「製造作業標準」で実施しており、工程検査(午前・午後)及び製品検査(検査ロット)を実施 → ・・・・・・し、日々の品質特性を管理していた。
・また、品質管理責任者は、JIS に係わる最新情報を入手するため、・・・・、社内規格等の制定・改廃を行っていた。

２．審査現場での情報

定期認証維持審査において、審査員が工程検査の実施状況を確認したところ、代表配合等において容積割増しとして 100L の割増しを行うことが「製造作業標準」に規定されていたが、容積を確保する手法に関する記載がなかった。

JISQ1011 附属書 A の A.3 製造工程の管理の表 A.3 の“１ 配合”についての要求事項

・
・
・
・

３．指摘事項

４．原因の分析

５．是正内容、予防措置